



読書週間は、10月27日(文字・活字文化の日)から11月9日に学校や公共図書館、新聞社や出版団体が本にまつわる行事を開催し、読書の普及活動をおこなうものです。本校でも図書委員による推薦図書を紹介や特別展示など、関連行事を予定しています。

高崎地区各校の図書委員が推薦する図書リストが冊子になりました！
図書館に展示していますので、ぜひご覧ください。

『変身』 フランツ・カフカ・著 (文社古典新訳文庫) 2007年



人間が突如として「巨大な虫」に変わったらーその奇怪な状況を淡々と描き出す本作『変身』は、単なる物語ではありません。主人公グレゴール・ザムザは、変身を通して自分たちの家族、仕事、社会とのつながりがいかに脆く、条件付きであったかを突き付けられます。彼の孤独と絶望は、私たちが日常に見逃している不条理の姿そのもののなのです。自己喪失と疎外感に満ちた世界のなかで、私たちは何を考えて生きるべきなのかー そんな根源的な筆者の思いを、静かにしかし力強く投げかけてくる一冊です。



『人間をお休みしてヤギになってみた結果』

トーマス・トウェイツ・著 (新潮文庫) 2017年



毎日ストレスが多く疲れやすい現代社会、心がすり減ったときこそヤギになった男を見て人間社会から目をそらしてみませんか？

この本はフリーのブロガーとして今まで生きていた著者が周囲から押しつけられる不安から逃れるためにヤギを目指す本です。ヤギの骨格からヤギの大腸菌、はてにはヤギの認知を真似るまで至った、大真面目に大ふざけをしている著者をぜひその目でご覧ください。全力でふざける大人の本気が感じられる本です。

『#真相をお話しします』 結城真一郎・著 (新潮社)

2022年



SNSやマッチングアプリなど現代社会の身近な題材を舞台に展開するミステリー短編小説です。どの話も予想を裏切る真相が待ち受け、読み終えた後に深く考えさせられる余韻を残す一冊になっています。

この本の最大の魅力は読者自身が「自分だったらどうするか」と考えざるを得なくなるところだと思います。自分が主人公の立場だったらどうしていたか、もっと良い方法はなかったのか。これがこの本にのめり込める理由だと思います。2023年の本屋大賞にノミネートされた作品なので、ぜひ読んでみてください。

『月と珊瑚』 上條さなえ・著（講談社） 2019年



勉強が苦手な沖縄の少女・珊瑚が東京から引っ越してきた男の子のような少女・月(ルナ)そして友達のくるみ、亮、賢、詩音との交流を通して、かつて「血と涙と珊瑚礁でできた島」と呼ばれていた沖縄の米軍基地問題、貧困、文化などの現状を知り、未来への希望を見出していく物語です。私はこの本を読んで、主人公の珊瑚が自分の出身地である沖縄県についてや自分自身についての問題に向き合っている姿を見て、応援したくなりました。また戦争について興味をもつことができました。現在は、日本屈指の観光地として栄えている沖縄県ですが、第二次世界大戦中、激戦地でした。この本を通して、読者の皆さんに沖縄の戦争について興味をもってもらうきっかけになれる本だと私は思います。

※国立国会図書館サーチ「書影API」使用

※ご紹介した図書はすべて図書館にあります。また希望する図書が本館にない場合も、相互貸借を利用してご用意できることがありますので、司書までお声がけください。

『木曜日にはココアを』 青山美智子・著
(宝島社文庫) 2019年



私がこの本をおすすめする理由は3つあります。まず一つ目は一つ一つの物語が短くて読みやすいことです。普段、本を読まない人も一つの物語が30ページくらいなので、一日ひとつの物語を読むとちょうどいいのでぜひ読んでもらいたと思います。二つ目は物語ごとに主人公が違うので、いろんな人の物語を飽きずに読むことができる点です。前回の話の登場人物が読んでいる話に登場することもあるのでそこもおすすめするポイントです。前回の話の登場人物について、今回の登場人物はどんなふうに思っていて、どう見えているのかが分かり、より一層登場人物たちに感情移入することができ、楽しめると思います。三つ目は、登場人物がそれぞれの悩みを乗り越えて未来に前向きに向かっているところ。人それぞれ悩みがあってそれでもそれを乗り越えなくてはならない時があると思います。そういう時に勇気もらえることができるのがよいポイントです。この三つから私はこの『木曜日にはココアを』をおすすめしたいと思います。



新着図書案内 10月

書名	著者名	出版社	請求記号
スマホ時代の哲学 ディスカヴァー携書	谷川嘉浩	ディスカヴァー・トゥエンティワン	104 タ
週末の縄文人	週末縄文人 縄/文	産業編集センター	210.2 シ
大学的沖縄ガイド—こだわりの歩き方	沖縄国際大学宜野湾の会	昭和堂	291 オ
世界の食卓から社会が見える	岡根谷実里	大和書房	383 オ
一度読んだら絶対に忘れない生物の教科書	山川喜輝	SBクリエイティブ	460 ヤ
クマはなぜ人里に出てきたのか(読書感想画中央コンクール指定図書)	永幡嘉之	旬報社	489 ナ
大人のための国語ゼミ 増補版	野矢茂樹	筑摩書房	816 ノ
シン読解力	新井 紀子	東洋経済新報社	817 ア
あやかしたち	畠中恵	新潮社	913.6 ハ
やなやつ改造計画(読書感想画中央コンクール指定図書)	吉野万理子	あすなろ書房	913.6 ヨ
ミルキーウェイ(読書感想画中央コンクール指定図書)	堀米薫	新日本出版社	913.6 ホ
七月の波をつかまえて(読書感想画中央コンクール指定図書)	ポール・モーシャール	岩波書店	933 モ
この銃弾を忘れない(読書感想画中央コンクール指定図書)	マイテ・カランサ	徳間書店	963 カ

